

商業クリーニングに関する教育について

- ドライクリーニングの認知度 -

菅 裕 子

Education of Business Cleaning
- Knowledge about Dry Cleaning -

Yuko SUGA

1. はじめに

消費生活センターの苦情処理調査によると、ドライクリーニング店におけるトラブルが毎年約1万件程度おこっている現状である。

このようにトラブルのおこる原因として、衣服の開発にクリーニング技術が追いついていないことが主な原因として、平成元年から3年に1度のクリーニング師の研修が義務づけられた。にも関わらず、一向にトラブルは減ることなく、毎年約1万件の件数という状況が続いている¹⁾。

また、その間、学校教育に商業クリーニングに関する内容は盛り込まれることなく推移しており、クリーニング店に出す理由としては、自分で洗うと型崩れや縮みが心配だからが最も多く、また、新品同様になると期待している者もいる²⁾。

さらに、家庭洗濯における洗濯機や洗剤の変化³⁾、衣料品の低価格化と高価格化の二極化により、クリーニング店に依頼する金額の変化も起こっている現状である⁴⁾。そこで、学校教育へのドライクリーニング教育への必要性を探るために、別府大学食物栄養科、別府大学短期大学部初等教育科の学生を対象として商業クリーニングへの認知度について、アンケート調査を

実施することとした。

今後の教育のあり方についての若干の知見を得たので、報告する。

2. 調査方法

現在、商業クリーニング(クリーニング師によるクリーニング店)で行われている以下の内容について、知っていることを詳しく記入してもらう方法をとった。択一式のアンケートにすると、知らなくても答えられるからである。アンケート調査は、別府大学食物栄養科1~4年生95名、別府大学短期大学部初等教育科2年生28名を対象に実施した。

- 1) 染み抜き
- 2) ドライクリーニング
- 3) ランドリー
- 4) ウエットクリーニング
- 5) パウダークリーニング
- 6) 皮革クリーニング
- 7) 和服クリーニング
- 8) カーペットクリーニング

3. 染み抜き

商業クリーニングにおける染み抜きは、スポットティングマシンや種々の薬剤などを使っ

て行われている⁵⁾。

染み抜きについて

解 答	人数 (%)
知らない (空白を含む)	16 (13)
シミを取る	76 (62)
つけおき洗い	5 (4)
漂白剤でおとす	3 (2)
石鹼をシミの場所につける	3 (2)
染み抜き用の洗剤を使う	5 (4)
油を抜く	3 (2)
その他	12 (10)

どのような方法でシミを抜いているのかを知らない学生はほぼ全員であり、染み抜きの意味すら知らない学生も多数いた。

4. ドライクリーニング

現在、ドライクリーニングは、ドライ溶剤による地下水汚染、フロンガスによるオゾン層破壊への影響が懸念されたために、主として石油系溶剤によるドライクリーニングが行われている。

替わって使われている石油系溶剤はこれまでに使われていたパークロロエチレンよりも揮発性が低いため、衣類に残存すると皮膚障害を起こす。そのため、ドライチェッカーにより残存が無いかを測定して、クリーニング店から消費者のもとに届けられている。

ドライクリーニングについて

解 答	人数 (%)
知らない (空白を含む)	25 (20)
水を使わない洗濯法	50 (41)
揮発性の油 (溶剤) を使う	12 (10)
蒸気を使用する	5 (4)
ドライマークがついた衣類を洗う	3 (2)
その他	28 (23)

学生たちは、知らないが多い。揮発性の油を使うとの解答もごく少数ではあるがいた。蒸気を使用する、乾燥するなど、まったく的はずれた解答もあり、認知度の低さが目につく。これまでに、制服などはドライクリーニングに出していたことは知っているものの、どのように洗っていたかの興味はなかったようである。

5. ランドリー

Yシャツなど、汚れの激しい衣類をランドリーの機械を用い、80度くらいの高温で洗濯する方法である。

ランドリーについて

解 答	人数 (%)
わからない (空白を含む)	22 (18)
洗濯	28 (23)
コインランドリー、洗たく屋	30 (24)
乾燥まで自動でする	13 (11)
その他	20 (16)

知らない学生がほとんどで、コインランドリーと間違っており、100円を入れて洗うとの解答もあった。

6. ウェットクリーニング

本来ならば、ドライクリーニングすべきものを水溶性汚れやシミが広範囲にある場合に、水洗いすることをウェットクリーニングという。超音波を使うなど、種々の方法がある。

ウェットクリーニングについて

解 答	人数 (%)
わからない (空白を含む)	50 (41)
水で洗う、水につける、水	68 (55)
その他	5 (4)

超音波を使うと答えた学生はいなかった。ま

た、ドライクリーニングすべきものを水溶性の汚れをおとすために水洗いすると答えた学生は、1名だけであった。

7. パウダークリーニング

コーンパウダー（トウモロコシの芯の粉）やソーダスト（おがくず）などの粉末に、毛皮用洗剤と加脂栄養剤を含ませてタンブルし、毛皮を洗う方法である。

パウダークリーニングについて

解 答	人数 (%)
わからない (空白を含む)	58 (47)
粉で洗う、粉をつける	62 (50)
その他	3 (2)

100%の学生が、何を洗うためのクリーニング方法かを知らなかった。

8. 皮革クリーニング

皮革のクリーニングは、石油系洗剤を用い、皮革用の洗剤を添加してドライクリーニングを行なう。

皮革クリーニングについて

解 答	人数 (%)
わからない (空白を含む)	32 (26)
皮革用のクリーニング	86 (70)
その他	5 (4)

皮革をクリーニングする方法について知識のある学生はいなかった。

9. 和服クリーニング

和服のクリーニングは、汚れの程度により次の方法が行なわれている。

生洗い (いきあらい)

一部の汚れを部分的に除去する。

丸洗い

汚れの部分をブラッシングした後、着物全体を浸漬して洗う。

洗い張り

着物をほどいて、反物状にして水洗いした後、「湯のし」をして、仕立直しをする方法。

和服クリーニングについて

解 答	人数 (%)
わからない (空白を含む)	37 (30)
和服を洗う	84 (68)
その他	2 (2)

和服のクリーニング方法を知っている学生はまったくいなかった。また、洗い張りなど、伝統的な洗い方を知っている学生もいなかった。

10. カーペットクリーニング

カーペットは、水洗い、シャンプー洗い、ドライクリーニングのいずれかの方法で行なわれている。

カーペットクリーニングについて

解 答	人数 (%)
わからない (空白を含む)	65 (53)
カーペットを洗う	54 (44)
その他	4 (3)

カーペットを洗うとはいっても、洗い方について、答えた学生はいなかった。

11. 学生の商業クリーニングへの認知度と教育への必要性

今回の結果から、学生の商業クリーニングへの認知の低さが明らかであった。

クリーニングにかかる1世帯あたりの費用（年間）は、平成16年度で約10,000円という調査結果⁴⁾であり、また、クリーニングに関するトラブルは国民生活センター調べで平成19年度、8,841件である。その、トラブルの内容も、

紛失、クリーニング法の失敗、アイロンのあて違いなど、クリーニング店に非のあるもの、皮革の色なきなど、衣類生産者側に非のあるものなども多いが、たとえば、パーマ液がついていたことによる変色、着用によるすり切れなど、明らかに消費者側に非があると思われるものも多い。

クリーニング店には、自分で洗えないものを依頼し、どのような方法で洗われているかを知らずに、新品同様になって戻ってくると勘違いしている消費者が多いとは、クリーニング店主たちの意見である。クリーニング店での受付の際に確認は行っているものの、新しく開発されてファッション性にすぐれた商品が出回る中⁶⁾⁷⁾、トラブルは減っていない¹⁾。

さらに、家庭の洗濯機も、乾燥洗濯機、洗剤のいらぬ洗濯機など、新しい形式の洗濯機が出回り³⁾、これまでの家庭洗濯に関する学校教育だけでは、生活現状に追いついていないようである。

衣生活にまつわるトラブルを未然に防ぐために、小学校、中学校、高等学校の家庭科教育において、衣類につく汚れ、汚れの落とし方(家

庭洗濯、商業クリーニング)、繊維製品の知識、衣類(既製品)の製作過程、保管時に使用する防虫剤など、私たちが身につけている衣類について、さらに詳しく学習する機会の訪れることが望まれる。

そのことにより、ファッション性は高くても、洗たく、保管のむづかしい衣料品についての購入が減れば、クリーニングについての相談は減少していくものと思われる。

参考文献

- 1) 国民生活センター 2007年度のPIO-NETによる消費生活相談の概要 2008.8.7:資料2
- 2) 国民生活センター:クリーニングのトラブル防止のために 2008.8.4
- 3) 洗濯の科学 2006 第51巻1号 P3-9
- 4) 全国クリーニング衛生同業組合連合会:資料1 資料3
- 5) クリーニング師講習用テキスト:よくわかるクリーニング講座
- 6) 洗濯の科学 2006 第51巻1号 P10-15
- 7) 洗濯の科学 2006 第51巻1号 P20-31

資料1

クリーニング費用

一世帯当たりの年間洗濯代

	年間洗濯代 (円)	割合 平成元年 = 100%)		年間洗濯代 (円)	割合 平成元年 = 100%)
昭和60年	15,415	89	平成8年	16,304	95
昭和61年	15,729	91	平成9年	15,429	90
昭和62年	16,158	94	平成10年	14,361	83
昭和63年	16,726	97	平成11年	13,778	80
平成元年	17,236	100	平成12年	12,456	72
平成2年	17,240	100	平成13年	11,029	64
平成3年	18,716	109	平成14年	10,825	63
平成4年	19,243	112	平成15年	10,069	58
平成5年	18,834	109	平成16年	9,941	58
平成6年	17,883	104	平成17年	9,485	55
平成7年	17,103	99			

総務省調べ 対象:全世帯数

資料 2

クリーニングについての相談件数

図 1 年度別相談件数
(2006年5月末日までの登録件数)

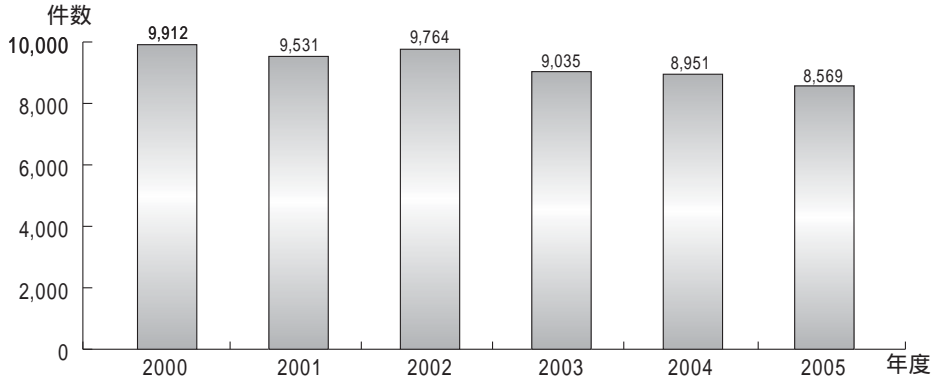


図 2 相談内容別件数 (複数回答)

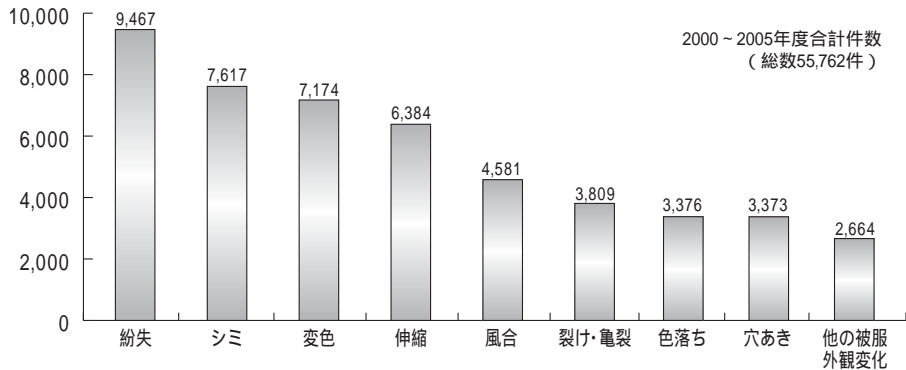
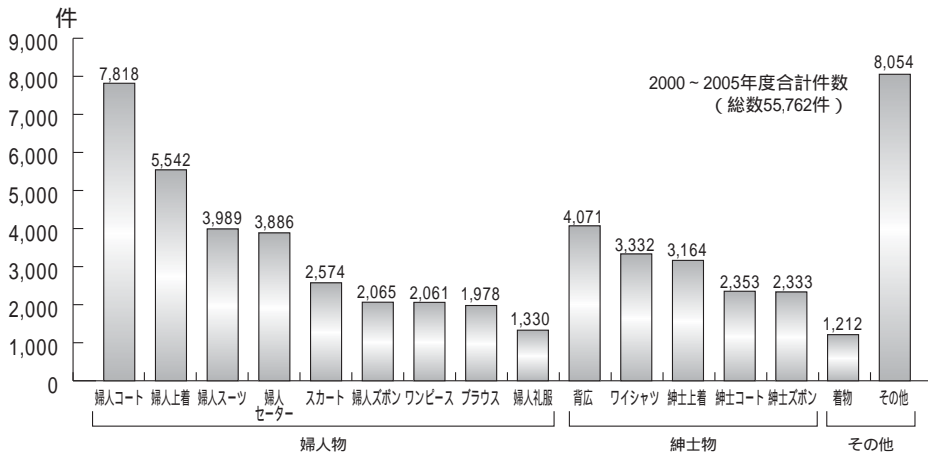


図 3 商品別件数



資料3

クリーニング店数

都道府県別クリーニング施設数一覧

(平成17年3月末現在)

都道府県	総施設数			一般クリーニング所			取次所		
	H15年度	H16年度	増減	H15年度	H16年度	増減	H15年度	H16年度	増減
北海道	5,709	5,552	-157	1,278	1,252	-26	4,431	4,300	-131
青森県	1,745	1,596	-149	698	627	-71	1,047	969	-78
岩手県	2,166	2,047	-119	448	428	-20	1,718	1,619	-99
秋田県	1,326	1,272	-54	438	433	-5	888	839	-49
山形県	1,781	1,711	-70	440	436	-4	1,341	1,275	-66
宮城県	2,931	2,544	-387	610	581	-29	2,321	1,963	-358
福島県	2,370	2,203	-167	667	651	-16	1,703	1,552	-151
茨城県	3,768	3,753	-15	1,003	981	-22	2,765	2,772	7
栃木県	2,279	2,241	-38	740	716	-24	1,539	1,525	-14
群馬県	2,931	2,974	43	759	742	-17	2,172	2,232	60
埼玉県	9,664	9,676	12	2,524	2,488	-36	7,140	7,188	48
千葉県	5,214	5,105	-109	1,652	1,615	-37	3,562	3,490	-72
新潟県	2,900	2,839	-61	844	823	-21	2,056	2,016	-40
長野県	2,209	2,184	-25	654	636	-18	1,555	1,548	-7
山梨県	1,075	1,064	-11	388	379	-9	687	685	-2
東京都	12,710	12,400	-310	6,172	5,924	-248	6,538	6,476	-62
神奈川県	8,112	7,802	-310	2,823	2,734	-89	5,289	5,068	-221
静岡県	5,328	5,108	-220	1,699	1,661	-38	3,629	3,447	-182
愛知県	9,793	9,690	-103	2,475	2,428	-47	7,318	7,262	-56
三重県	2,797	2,801	4	596	588	-8	2,201	2,213	12
岐阜県	3,816	3,743	-73	690	685	-5	3,126	3,058	-68
富山県	2,219	2,063	-156	387	358	-29	1,832	1,705	-127
石川県	1,793	1,763	-30	494	481	-13	1,299	1,282	-17
福井県	1,340	1,300	-40	310	301	-9	1,030	999	-31
滋賀県	1,487	1,422	-65	271	248	-23	1,216	1,174	-42
京都府	2,939	2,720	-219	1,056	992	-64	1,883	1,728	-155
奈良県	1,868	1,853	-15	388	383	-5	1,480	1,470	-10
和歌山県	1,212	1,217	5	414	411	-3	798	806	8
大阪府	10,002	9,623	-379	3,167	2,958	-209	6,835	6,665	-170
兵庫県	5,799	5,561	-238	1,859	1,784	-75	3,940	3,777	-163
岡山県	2,630	2,542	-88	518	500	-18	2,112	2,042	-70
鳥取県	786	741	-45	113	142	29	673	599	-74
島根県	852	834	-18	216	206	-10	636	628	-8

都道府県	総施設数			一般クリーニング所			取次所		
	H15年度	H16年度	増減	H15年度	H16年度	増減	H15年度	H16年度	増減
広島県	3,595	3,558	- 37	951	919	- 32	2,644	2,639	- 5
山口県	2,299	2,217	- 82	440	433	- 7	1,859	1,784	- 75
香川県	2,149	2,165	16	381	369	- 12	1,768	1,796	28
愛媛県	1,849	1,841	- 8	545	529	- 16	1,304	1,312	8
徳島県	1,038	1,008	- 30	295	289	- 6	743	719	- 24
高知県	890	883	- 7	324	323	- 1	566	560	- 6
福岡県	6,938	6,800	- 138	1,335	1,355	20	5,603	5,445	- 158
佐賀県	972	974	2	243	244	1	729	730	1
長崎県	1,809	1,781	- 28	511	498	- 13	1,298	1,283	- 15
熊本県	2,564	2,493	- 71	560	562	2	2,004	1,931	- 73
大分県	1,900	1,862	- 38	339	330	- 9	1,561	1,532	- 29
宮崎県	1,396	1,402	6	372	366	- 6	1,024	1,036	12
鹿児島県	2,278	2,301	23	589	578	- 11	1,689	1,723	34
沖縄県	1,881	1,524	- 357	365	297	- 68	1,516	1,227	- 289
合計	155,109	150,753	- 4,356	44,041	42,664	- 1,377	111,068	108,089	- 2,979

厚生労働省調べ